

第14回 運営推進会議

日時：令和4年5月9日(月) 13:30～14:30

場所：パールデイサービスセンター2F

参加者：利用者家族2名、地域住民の代表者1名、知見を有する者1名
地域包括支援センター職員1名、事業所職員1名

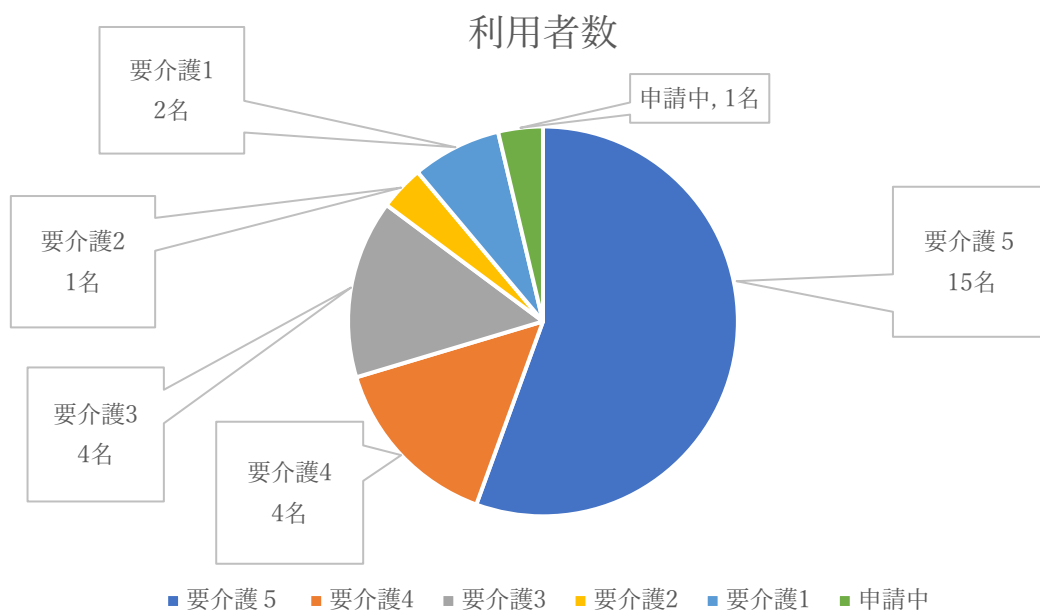
議題：※新型コロナウイルス感染防止の為、書面にて開催。

1. 事業所から活動状況の報告
2. 地域包括支援センターより
3. 地域住民の代表者・利用者家族より

【事業所から活動状況の報告】

○利用状況（令和4年5月現在）

- ・利用定員17名。利用者人数27名(内1名申請中)
- ・男女比率(男性10名、女性17名)。
- ・利用者数と介護度の割合は下記の通りです。



パールデイサービスセンター実績								
		R3.11	R3.12	R4.1	R4.2	R4.3	R4.4	R4.5
登録者数	合計	25	26	28	26	25	24	26
	要介護1	2	2	2	2	2	2	2
	要介護2	1	1	1	1	1	1	1
	要介護3	1	1	3	3	3	3	4
	要介護4	3	4	4	4	4	4	4
	要介護5	18	18	18	16	15	14	15
	新規利用	0	1	2	1	1	1	2
	終了者	2	0	0	3	3	1	0
利用回数		150	147	166	166	170	158	
一人当たり回数/月		6	5.7	5.9	6.4	6.8	6.6	
稼働率		40	41	48.8	48.8	43.5	44.3	
								申請中1名

○活動状況報告

A) 利用者状況について

- ・要介護5の方が多く利用されていることもあり、昨年11月より半年間、状態悪化や急変により、お亡くなりなられる方が続き利用者は減少傾向にある。引き続き、営業活動を継続しており、気候も暖かくなってきたこともあり、ケアマネージャー様より空き状況の問い合わせや新規利用のお話を頂いている。
- ・退院時にお声がけいただく事が多く、要支援から要介護になり、今まで通っていた施設では対応できないとのことで、看護師が多くいる当施設で受け入れお願いできないかとお話を頂いている。気切や胃ろう(PEG)・痰吸引などが自宅で医療的ケアが必要な為、受け入れ先がないとの事。パールデイサービスセンターは、看護師が1日2名勤務しておりますので、重度の方にも安心してご利用いただいております。

B) コロナウイルスに関して

- ・感染予防対策に変更なし。感染予防対応継続中。
- ・利用者様の新型コロナウイルスワクチン3回目接種について、疾患がある方が多いため、主治医と相談しながら接種されている。家族様の判断で、疾患があるため接種を希望されない方もおられる。
- ・ワクチン接種との因果関係は不明だが、新型コロナウイルスワクチン3回目接種2日後に体調を崩され入院される方が見られた。意思疎通できない方が多い為、判断付きにくい例がある。

C) レクリエーションについて

- ① レクリエーションボランティアの受け入れ自粛。
- ② トライやるウィーク実習生受け入れ自粛。
- ③ 外出レクも控えておりましたが、少しずつ散歩や花見など、人の少ない時間帯に短時間に出かけるなど対応しております。

○ご利用者様へのケアについて

昨年 10 月から利用開始されたご利用者様をご紹介します。

(利用者様)

- ・要介護 4 86 歳女性 ・脳梗塞で倒れられ、車椅子生活。
- ・失語症・認知症あり。 ・食欲低下・意欲衰退・介護拒否が見られる。

利用開始当初、発する言葉がわかりにくく、意思疎通が困難で、入浴拒否が見られました。拒否が強く、食べ物・水分摂取となると、固く閉口されていました。デイサービスにカットフルーツとラコール(経腸栄養剤)を持参されるも、フルーツ 2 口、ラコール 50ml とわずかでした。そのため脱水がひどく、点滴のため訪問看護が入ることになりました。11 月に尿路感染により入院されるも、食欲不振と脱水予防の為点滴継続となり、12 月 CV ポート(皮膚の下に埋め込んで薬剤を投与するために使用)造設となりました。

退院後もフルーツを持参されていましたが、手で口を押え拒否し、ラコール 50ml と変化なし。右踵に床ずれができていたこともあり、看護師・介護士・言語聴覚士と、どうか摂取量を増やせないか話し合い、年明けに好物のナゲット・唐揚げ・ミートボールなど持参いただくようになりました。最初はミートボール 1/2、唐揚げ 1/3 と徐々に摂取量も増えていき、点滴継続していたことも大きく、拒否もなく次第に食べる意欲もでてきました。おかずは少しずつ食べれるようになり、ご飯は食べれないかと少量のお粥を作り、ふりかけをかけてお出しすると、ムセもなく全量摂取されました。この食事を継続して、ハンバーグ・焼き鳥・ウインナーと食事量も増え、家族様にお弁当注文してみてもどうか提案し、3 月からお弁当を食べ始めました。お弁当を見るととても良い笑顔で、久々に飲まれたお味噌汁は、飲み干すまで器を離さないほど。お弁当も 7~8 割自分で食べられるまでになりました。おやつも食べれるようになり、飲み物もご自身で選ばれるまでになりました。表情にも活気が出てきて、ご本人様の笑顔も発語も増えました。

今後もしっかりと利用者寄り添ったケアを提供していきたいと思っております。

○ご意見・ご要望・助言

(利用者家族)

- ・パールさんには8年以上お世話になっていますが、常にきめ細かく、緊急時にも臨機応変に対応していただけるので、本当に助かっています。要介護5でありながら、着替え・オムツ交換時に両手がよく動いて嫌がり、迷惑をかけることも多いかと思いますが、今後も家族としてプロの皆さんに学びながら、引き続き利用させていただきたいと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

(利用者家族)

- ・大変お世話になり感謝しております。本人も楽しく行かせて頂いていると思います。何か参加できることがあればいいなと思っております。見学しているだけでも楽しいようです。

(地域住民の代表者)

- ・大変ご苦労様です。書面を見せて頂いた限り、大変注意を払って取り組んでおられるのがよくわかります。ご利用されている方々で、要介護5の方が多いは想定外でした。細心の注意が必要と思います。今後、ご利用者様はもちろん、そのご家族の皆様 の立場に立ってよろしく願いしたいと思います。

(知見を有する者)

- ・コロナ禍の中、利用者さんも支援にあたる皆さんも大変だと思います。地域で一人で頑張っておられる高齢の方には、私たちが声かけをしたり、給食や喫茶にお誘いし、ヨガをしたり音楽療法をしたり、一緒にお喋りをしたりと微力ながら活動しております。何かの機会に、専門家の方のアドバイス等頂けたらと思います。

(地域包括支援センター)

- ・いつもお世話になりありがとうございます。地域住民の方(徘徊)が訪ねてこられることがありましたら、また連絡を頂けたらと思います。今後とも、よろしく願いいたします。

次回、第15回運営推進会議は、令和4年11月開催予定

第 14 回 運営推進会議 別紙

【ご意見・ご要望・助言等】

利用者家族 ・ 地域住民の代表者(知見を有する者) ・ 地域包括支援センター

(○を付けて下さい)